



事務局ニュース

〈6号〉

2017. 7. 27

梅雨が明け、真夏の太陽が照りつける毎日ですが、大雨・洪水の被害を受けた地域ではいまだ後片付けに追われています。自然災害の恐ろしさを痛感しました。気候の変動に注意し、体調を整えてこれからの大会に備えてください。

愛知県ジュニア選手権水泳競技大会

7月15日・16日



先日行われた「愛知県選手権」、9月に行われる「中部ジュニア選手権」、そしてこの大会は、本連盟が主催する大会で、予選・決勝があります。一人ずつ名前を呼ばれ入場し、電光掲示板には左写真のように表示され、ジュニア選手の意気も上がります。



また、10才以下、11・12才、13・14才の3つの区分に分かれていて、たくさんの選手にチャンスがあり、素晴らしい大会だと思います。写真は、決勝入場の表示を一人ひとり手入力している機械操作員です。

さて、2015年5号の記事で紹介した坂本くんを覚えていますか？今年のスタートリストにもしっかりと名前が載っており、嬉しかったです。

10才以下(小5)だった坂本琉那くん(みなとSS)は12才(中1)になりました。今回も2日間で6種目優勝という輝かしい成績を上げ、成長を感じました。中学生になり、学校も忙しく、練習に遅刻したり早退したり、練習に集中できないこともあるそうです。とにかく今の目標は「全国J0で金か銀をとること(銅メダルが最高なので)」。オリンピックでのタイトル(メダルをとること)も視野に入れ、勉強との両立を目指したいと将来を見据えた意気込みに感動しました。楽しみは食べること。ごはん(ライス)が大好きとか！



10才以下で登場した山口愛華さん(東邦SC)はあどけない5年生。今回は4種目に出場、3種目に優勝し、50m自由形の29秒57は大会新にあとわずかでした。練習は毎日3時間くらいで、個人トレーニングを主体に泳いでいるそうです。「練習はきついけど泳ぐのは好き」という彼女の今年の目標は、「全国J0でベストを出し優勝すること」。趣味も特になく、将来の夢とか目標はまだ考えていないと控え目に語ってくれました。これからが楽しみな選手です。



13・14オグループの男子200m平泳ぎでは、森君(みなとSS)、柳瀬君(豊田SS)、後藤君(東邦SC)の3人が大会新記録を樹立。とてもレベルの高い記録だそうです。お互いが競い合うことでさらなる好記録が期待できます。全国J0、全中、国体などでの活躍を期待したいです。

いよいよ8月は全国大会が各地で行われます。中学校も高等学校も地区予選会で県大会標準記録を突破し、中学生は愛知県大会で、高校生は東海大会で全国の標準記録を突破しなければ出場できません。狭き門ですが、選手たちは頑張っています。

先日行われた名古屋市総合体育大会では、市内の水泳部の生徒たちが補助役員として暑い中手伝ってくれました。表彰台に上がった選手も急いで着がえ、黙々と仕事する姿に我々競技役員も励まされました。

(左写真は、賞典の仕事を手伝う女子生徒たち)



事務局夏季休業のお知らせ

8月15日(火)～18日(金)

まで事務局は不在になります。よろしくお願いいたします。